2022年3月期 第2四半期
決算説明資料

たてものを、いきものに

LIVZON

大成温調株式会社

目次

1.決算概要

説明者：取締役 常務執行役員　岡田 浩二

- 業績報告
- 2022年3月期 業績予想
- 株主配当

2.経営ビジョンの実現に向けて

説明者：取締役 常務執行役員　今井 康之
取締役 常務執行役員　玉置 雅幸
取締役 常務執行役員　岡田 浩二

- 「LIVZON DREAM 2030」の取り組みについて

1． 決算概要

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

業績サマリー

- 売上高に関しては、今期完成分の繰越工事量が少ない中でのスタートが影響し、前年同期と比べ減少。
- 完成工事利益に関しては、完成工事高の減少と完成工事利益率の低下により、前年同期と比べ減少。
- 当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、投資有価証券評価損を特別損失に計上。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

売上高(連結)

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	22,555	20,781	△1,773	△7.9%
日本	18,467	16,960	△1,506	△8.2%
米国	3,087	2,988	△98	△3.2%
中国	988	800	△187	△19.0%
オーストラリア	12	31	19	150.6%
その他	-	-	-	-

国内事業では、今期完成分の繰越工事量が少ない中でのスタートであったことより、前年同期をやや下回った。

海外事業では、新型コロナウイルス感染症の影響が残り、想定より工事進捗が伸び悩む。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

営業利益(連結)

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率
営業利益	284	△562	△846	-
日本	240	△416	△656	-
米国	43	△52	△95	-
中国	10	△100	△110	-
オーストラリア	2	20	17	651.4%
その他	△12	△13	△1	-

国内事業では、完成工事高の減少および一部採算悪化により減益。

海外事業では、米国と中国において、新型コロナウイルス感染症の影響による工事進捗の遅れや、一部採算悪化が影響し減益。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

経常利益および純利益(連結)

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率
経常利益	371	△353	△725	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	444	△386	△830	-

経常利益は、営業外収益（為替差益）が発生したものの、営業損失の影響を大きく受け減益。

四半期純利益は、主に特別損失における投資有価証券評価損の計上により減益。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

受注高(個別)

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率
個別受注高	21,313	20,500	△812	△3.8%
次期繰越工事高	35,363	33,227	△2,135	△6.0%

個別受注高は、首都圏地区を中心とした複数の大型案件の受注があったものの、厳しい受注競争が続いており、前年同期をやや下回った。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

財政状態およびキャッシュフロー(連結)

財政状態の概要

（単位：百万円）

	2021年 3月期	2022年3月期 第2四半期	増減	増減率
純資産	23,982	**23,278**	△704	△2.9%
総資産	39,988	**37,132**	△2,855	△7.1%
自己資本比率	60.0%	**62.7%**	2.7%	-

キャッシュフローの概要

（単位：百万円）

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	増減	主な 増減要因
営業活動によるC/F	3,394	**△4,484**	△7,879	仕入債務の減少 立替金の増加
投資活動によるC/F	185	**27**	△158	投資有価証券の 売却による収入
財務活動によるC/F	△477	**△858**	△380	配当金の支払い 自己株式の取得
現金及び現金同等物の 期末残高	11,252	**7,913**	△3,339	

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

2022年3月期 業績予想(連結)

（単位：百万円）

	2021年 3月期	2022年 3月期 予想	増減	増減率
売上高	48,633	**50,500**	1,866	3.8%
営業利益	1,302	**550**	△752	△57.8%
経常利益	1,447	**730**	△717	△49.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,139	**510**	△629	△55.2%

2022年3月期の業績予想につきましては、2021年5月に公表した予想値を据え置いております。

業績予想の修正が必要と判断される場合は、速やかに公表いたします。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

株主配当

（単位：円）

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期予想
配当金	46	46	70	70	72	72
ＤＯＥ	1.5%	1.4%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%

安定的な利益還元を重要な経営課題と考えており、「連結純資産配当率（DOE）」2.0%を目処とする配当を行う基本方針を2019年5月に定めております。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

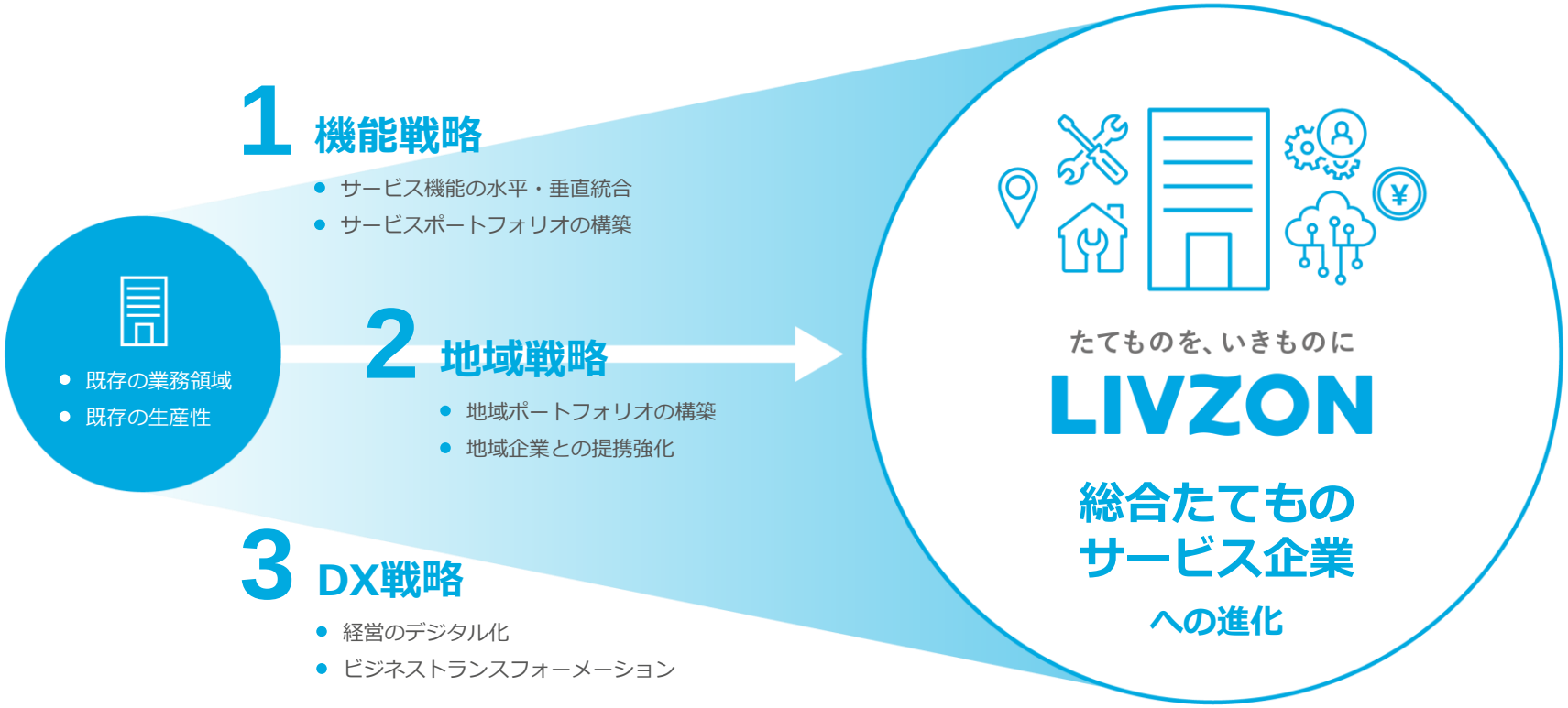
2． 経営ビジョンの実現に向けて

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

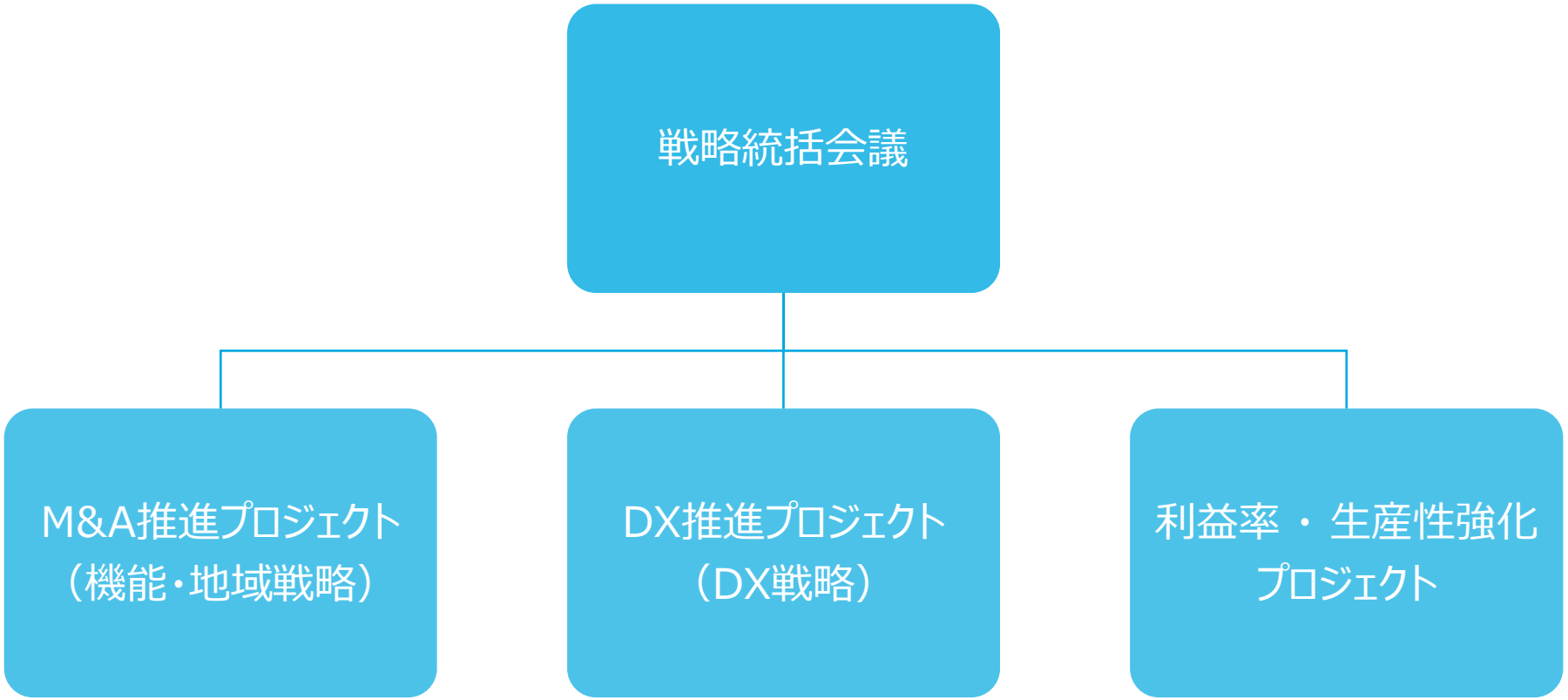
1 LIVZON DREAM 2030

たてものを、いきものに
LIVZON

- 『たてものを、いきものに』をコンセプトにサービスポートフォリオを多様化し、『総合たてものサービス企業』へ進化。
- １）機能戦略、２）地域戦略、３）DX戦略の統合的推進により、グループとしての総合力を拡充。
- LIVZONブランドの強固化により、従業員の処遇改善や時価総額の向上等、企業ステータスを飛躍的に高める。



戦略実行に向けた体制



© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

各プロジェクトにおける外部企業の役割

たてものを、いきものに
LIVZON
大成温調株式会社

ADVANTAGE PARTNERS

戦略の立案・実行

M&A推進プロジェクト	・ターゲットリストの提供 ・AP社ネットワークを活用した案件紹介
DX推進プロジェクト	・AP社とNTTdocomo社のアセットおよびネットワーク活用による、DXアセットおよびネットワークの提供
利益率・生産性強化プロジェクト	・DXアセットの提供 ・データ分析のサポート

※AP社…アドバンテッジアドバイザーズ株式会社の親会社である、アドバンテッジパートナーズ株式会社

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

M&A推進プロジェクト(機能戦略・地域戦略)

■ 業務・資本提携を含むM&Aの実行により、規模の拡大、人手不足の解消、生産性向上、施工合理化、業容拡大を進め、サービス機能の増強を図る。

戦略	施策方針
機能戦略	サービス機能の水平統合 (電気設備・建築等)
	サービス機能の垂直統合 (コンサルティング・FM等)
地域戦略	基盤地域(首都圏、東北、関東、関西エリア) → サービス機能の拡充
	強化地域(東海、九州エリア) → 地域企業との資本・業務提携による戦力補強
	新規検討地域(北海道、沖縄エリア) → 地域企業との資本・業務提携による基盤確保

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

利益率・生産性強化プロジェクト

- 既存の設備工事事業における企業価値の更なる向上を目指し、各業務プロセスにおける問題点の洗い出しと改善策の立案を実施。
- 今後はDX推進プロジェクトと連携して対応策の運用を進めていく。

対象プロセス	改善項目
共　　通	①業務プロセスの可視化
受注関連	①受注量と利益率強化に向けた案件評価指標の改善
購買関連	①取引企業と取引電子化の推進
	②蓄積データの活用による原価の最適化
施工関連	①施工部門組織の最適化
	②現場作成書類の電子化
	③外部委託業務の精査及び強化

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

DX推進プロジェクト(DX戦略)

■ DX推進プロジェクトを発足し、外部リソースを活用したDX戦略の推進を図る。

DX推進プロジェクトチーム

たてものを、いきものに

LIVZON

大成温調株式会社

INDUSTRIAL-X
DIGITAL/PHYSICAL/HUMAN TRANSFORMATION PLATFORMS

ADVANTAGE PARTNERS

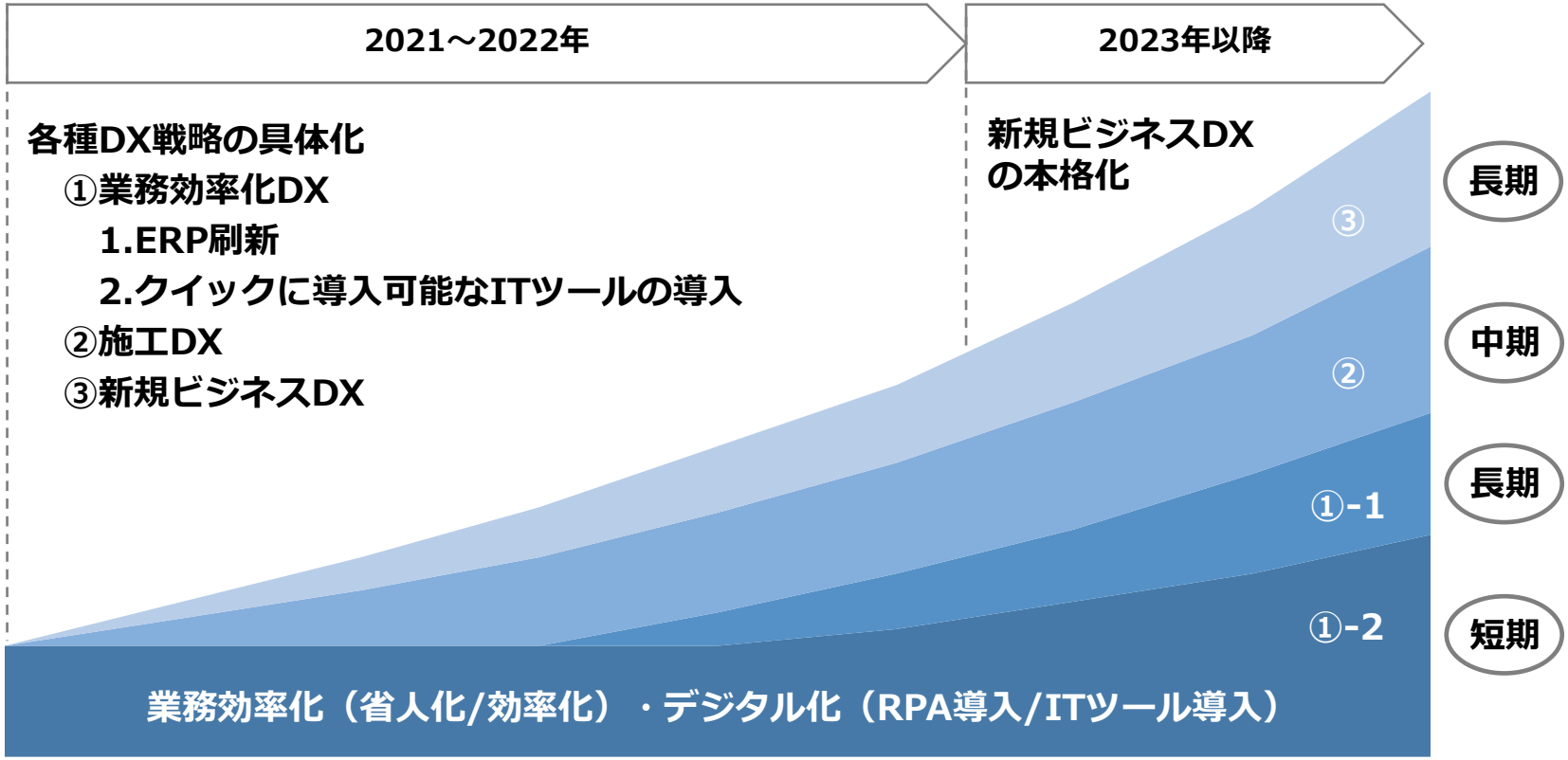
・DX推進PJチームの立上げ支援
・DX戦略の立案・実行支援

・DXアセット・ネットワークの提供
－AP社とNTT docomo社の
アセットおよびネットワークを活用

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

DX推進プロジェクト(DX戦略)

- 取り組みテーマとして、①業務効率化DX ②施工DX ③新規ビジネスDXの３つを策定。
- 短期・中期・長期での目線に分け各DXを推進。



© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.

お問い合せ先

【IR担当窓口】

総合企画室　事業企画統括部
事業企画部　事業戦略課
E-mail: ir-info@taisei-oncho.co.jp

【ご注意事項】
　本資料に記載されている当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点での入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
　当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因に加え突発的な内部要因により直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おきください。

© 2020 TAISEI ONCHO CO., LTD.